



編集・発行 落合第一地区協議会：03（3951）9196（落合第一特別出張所内）
平成21年12月28日 発行

特集：「地区協フェスタ」開催

落合第一地区協議会です！！

地域センター入口で、
中山区長と新宿シンち
ゃんと地区協委員
（11月14日開催）。



落合第一地区協議会（地区協）は、区民の区政参画の場であり地域課題解決の場として、平成17年10月より様々な活動しております。その活動内容をより多くの方に知っていただき理解していただくために、11月14日（土）午後1時より落合第一地域センター1階・3階・4階にて、地区協フェスタを開催致しました。前日よりの雨もあがり、大勢の方にお出でいただいた地区協フェスタの様をお知らせいたします。

特集：地区協フェスタ開催



新宿シンちゃんがお出迎え

新宿区の防犯マスコット「新宿シンちゃん」が、地区協フェスタに来られた方々をお出迎えしました。子どもから大人にまで人気のシンちゃんでした。

焼いも販売

館内いっぱいにただよう匂いに誘われてか、5本・6本と大量に買われる方が多く、焼き方の委員は休む暇もないほど大忙しで、用意した200本の芋が2時間で売り切れる程でした。



スワンベーカーリーのパン販売

障害者の方々の自立を支援している「スワンベーカーリー」にパンの販売をお願いしたところ、すごくおいしいと好評で、短時間で完売しました。

3人乗り自転車試乗

『自転車による事故を無くしたい。安全に安心して自転車に乗って欲しい!』との思いから、3人乗り自転車の試乗会を行いました。試乗された方からは『保育園の送り迎えや買い物などに自転車を利用していますが、今の自転車よりも安定感があり乗りやすい』また、『子どもの椅子が思ったよりしっかりしている』などのご感想をいただき、大変好評でした。



特集：地区協フェスタ開催



落合大声コンテスト

“いざ”という時、大きな声で助けを求めたり、周囲の人に緊急事態を知らせる事ができますか？自分の大声がどれだけ出るのかを、大声コンテストという遊びの中で体験してもらいました。叫ぶ言葉は、緊急時、これを言えば誰もが家から飛び出してくるという、『火事だ！！』という一言に統一し、おもいきり叫んでももらいました。未就学児から80代の方まで、約20名の方が参加してくださいました。地区協委員の中の科学者が作成した、大声測定器に表示された数字を見て、不満な顔をする人がいたり、自分の声はこんなに大きかったのか・・・と改めて認識する人もいました。このように、大声を出す機会が沢山あると、声も徐々に訓練されていくのではないかと期待しています。大声測定器は、貸出可能です！



災害用非常食の試食

災害時の体験のため、アルファ米の炊き出しと、炊きたてアルファ米の試食会を開催しました。『意外にいける』との感想で、大災害時の対応をみんなが考えるいい機会となりました。



紙芝居

紙芝居のおじさんに扮した委員が、雰囲気たっぷりに紙芝居を上演しました。紙芝居のおじさんのお話に子どもたちは“あっ”という間に引き込まれ、目をキラキラさせながら、楽しそうに紙芝居を見ていました。



落語

三笑亭夢吉さんの落語を聞きに、沢山の方がいらっしゃいました。演目は「目黒の秋刀魚」。夢吉さんが高座に上がってからは、終始笑い声が絶えることはありませんでした。落語家さんのお話は、“さすがプロの成せる技”。いつの間にか、笑いの世界に引き込まれていきました・・・。

特集：地区協フェスタ開催

新宿いきいき体操

リズムカルな音楽に、歌舞伎のポーズやツツジのポーズなどの楽しい動き。老若男女の誰もができ、十分に体もほぐれ、筋肉も鍛えられ、体を動かした後の爽快感も感じられる。こんな体操はそうそうないんじゃない！？ 素晴らしきかな、いきいき体操。



みんなで知ろう落合の自治

～中学生を交えてのディスカッション～

明治大学の牛山教授、落一地区からは町会長1名、地域団体の代表1名、一般の方1名に落合中学校の生徒4名を交え、落合の自治についてディスカッションを行いました。

その中で、「それぞれの家庭にはそれぞれのルールがあり、それが一番小さな自治の形で、それが地域へと広がって地域自治になる。」というお話がありました。

これまで遠かった「自治」を身近に感じる事ができました。



沼田市朝採り野菜オークション

ディスカッションの後に行われた野菜オークションは、『大根2本で150円！』の掛け声をスタートに、トマト、リンゴ、キャベツ、ほうれん草・・・等々が目の前から消えるように、そして飛ぶように売れていきました。一番人気のトマトは、帰宅後に一口食べた方が、その美味しさのあまり再度購入にいらっしゃる程でした。



みどりの写真展

「我が家の緑、落合の緑」というテーマで写真を募集し、40点程のご応募を頂きました。庭の緑、公園の緑、街路樹の緑など、落合にまだまだ緑が残っている事を再発見しました。みんなの手で、これらの緑をいかにして残していくか……。大きな大きな課題だという事を認識しました。

特集：地区協フェスタ開催



落合の昔を語る座談会・DVD 上映

昨年度より活動を始めた「ふるさと落合プロジェクトチーム」は、古き良き落合の姿を後世に伝える事を目的に、昔の落合を知る方々をお招きして3度の座談会を開催しました。その模様を、昔の資料、写真、地図などを織り交ぜて編集し、上映致しました。

当初、どれだけの方々が見に来てくださるかと不安でいっぱいでしたが、その心配も余所に、フェスタが始まってすぐに部屋はいっぱいになりました。

13時～下落合編、14時～上落合編、15時～中落合編を上映しましたが、最初から最後まで通して見てくださった方もいらっしゃるほどでした。

DVDを作成した中で一番苦労したのは、座談会で話題になった場所の資料や写真を探す事でした。探す中で『沢山あった写真が戦災で焼けてしまったんですよ・・・』と言われた方もいらっしゃり、困った時もありましたが、多くの方々のご協力を得て、多くの資料、写真をお借りする事ができ、昔の写真のパネル展示を行う事もできました。この場を借りて、ご協力頂いた多くの皆様に御礼申し上げます。

今回の地区協フェスタで上映したDVDは残念ながらまだ完成ではありません。今回のDVDの上映をご覧くださった皆様からアンケートを頂いておりますので、その中から皆様のご要望、ご意見を取り入れ、更に良いものにしたいと思っております。このDVDの完成は2月を予定しています。貸し出しなども行いますので、多くの皆様にご覧いただきたいと思っております。ご期待ください。



落合みんなの木

壁いっぱいの大きな木に、落合に対する未来の想いや願いを、来場者の方々に葉っぱの形の短冊に書いていただき、緑いっぱい・花いっぱいの木をつくりました。

「落合大好き」「元気の出る町落合」などと書かれた沢山の葉っぱに、皆さんの落合に対する熱い思いをあらためて感じました。

落合第一地区協議会の活動紹介

地区協の一層のご理解をいただくため、区長のメッセージ、地区協の成り立ち、落一地区協のプロジェクトチームの活動紹介をパネルで展示、チームのメンバーが説明・ご質問にお答えいたしました。

「地区協はこんな団体」というのが来場者の皆さんに伝わったでしょうか。他の地域団体同様、地区協も精力的に活動していきます！



ご意見求む！

地区協議会では、地域の皆様のご意見を募集しています。

地域をこうして欲しいというご要望、地域の課題、おちあいスローガン（とものつくるみどり豊かで安心なまち）を実現するための方法など、何でも構いません。

いただいた貴重なご意見は、地区協議会で検討し、いくつかのご意見については、この広報誌で取り上げさせていただく予定です。

どしどしご意見をお寄せください！！連絡先は以下の通りです。

●電話：03-3951-9196 ●FAX：03-3952-3181

●E-mail：mayumi.sekiguchi@city.shinjuku.tokyo.jp

●お手紙：〒161-0033

新宿区下落合4丁目6番7号 落合第一特別出張所 地区協議会担当 関口宛

※地域センター正面玄関右ポストに入れていただいても結構です。

地域センター正面玄関右ポストはココです。



地域センター正面入り口前を右側に行くと・・・



これがあるんです！

編集後記

我が家のベランダから富士山が望めます。今はもうすっかり雪化粧をしている富士山ですが、頂上の黒い山肌が少しずつ雪化粧を始める頃は、毎年のことながら感激を覚えます。また、洗濯物を干す時に富士山が見えた日は、何となく良いことがありますな、そんな気分にもなります。

今朝は、敷地内の椿の花にメジロが止まっているのを見ました。そして、1ヵ月程前までは目白通りの銀杏の葉が黄金色に染まり、その落ち葉で歩道はまるで絨毯が敷いてあるかのようでした。「新宿」というとビルが立ち並ぶイメージがありますが、自然豊かなこの落合第一地区（緑化率区内第2位）に住み、四季の移り変わりを肌で感じる事が出来るこの地域の素晴らしさを、子ども・孫・その先の代までずっとずっと残していきたいと思っています。そして、残すための努力をする事が必要なのではないのでしょうか。

鈴木 良子

